

科目名 「 障害者歯科学Ⅰ 」

学年	学期	科目責任者
2	前学期	野本 たかと

単位数	1
学習目標 (GIO)	障害者歯科学は、障害児者に対する歯科医療および地域歯科保健によって体型づけられている。障害者の地域生活支援体制が強化されている現在、地域歯科保健活動に携わる歯科衛生士として、障害児者の歯科医療に関わっていく必要がある。そのために障害者歯科の基本理念、障害に関する十分な医学的基礎知識と歯科診療上における何らかの配慮に必要な社会歯科学的背景の知識を身に付け、障害者地域歯科保健に関与した際の課題を解決してゆくための基本的な能力を修得する。
担当教員	野本たかと、伊藤政之、三田村佐智代、田中陽子、矢口学、桑原敦子、菱沼光恵
教科書	「最新歯科衛生士教本 障害者歯科」全国歯科衛生士教育協議会監修 (医歯薬出版)
参考図書	歯科衛生士のための 障害者歯科 第3版 緒方克也 監修 (医歯薬出版) スペシャルニーズデンティストリー障害者歯科 日本障害者歯科学会 編 (医歯薬出版)
評価方法 (EV)	定期試験(100点満点)を評価点とする。定期試験は、各講義担当教員が出題し、配点の比重は各講義担当の講義回数に比例する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	何らかの配慮が必要な人々はこの歯科医療機関でも治療を受ける権利があります。全ての人々が永く住み慣れた地域での生活を営むことを推奨している現在、すべての歯科衛生士が障害児者の口腔の健康増進を支援する義務があります。講義を介して地域歯科医療における歯科衛生士の役割を十分に認識することを念頭に受講してください。 オフィスアワー：月曜日～金曜日8：30～17：30 質問があれば研究室に来てください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/11	障害の概念と理解 法律・社会保障	<p>【授業の一般目標】 障害の概念を理解し、基本的人権の意義およびその重要性について認識する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.障害の概念：ICFとICDについて説明できる 2.障害者に関与する基本的な法律について説明できる 3.福祉とその重要性について説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 障害の意味を説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して障害者と関与する社会学的基礎知識を学ぶ</p>	野本
第2回 4/18	障害者の現状 実態と尊厳	<p>【授業の一般目標】 社会的視点から障害者の現状について理解し、人間の尊厳及び価値を認識する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.障害者の人口動態について説明できる 2.ノーマライゼーションとバリアフリーについて説明できる 3.スペシャルニーズおよび障害者のQOLについて説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 障害の概念と障害者の基本的人権についてを説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して多種多様な人々で構成されている社会での共生の重要性とそのためになにが必要かを学ぶ</p>	伊藤政

<p>第3回 4/25</p>	<p>障害者歯科の 基本理念</p>	<p>【授業の一般目標】 障害者歯科の基本的理念の習得のために、障害者に対する歯科医療の特質と役割を知る</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.障害者に対する歯科医療の成り立ちと歴史を説明できる 2.障害者に対する歯科医療の特別な配慮について説明できる 3.障害者歯科医療体制について説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 障害とそれに起因する疾患と能力・機能障害との関係性を説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して身体的・心理的・社会的背景が障害者への歯科医療における特別な配慮に深く関与することを学ぶ</p>	<p>伊藤政</p>
<p>第4回 5/2</p>	<p>障害の発生・原因 と受容</p>	<p>【授業の一般目標】 能力障害・機能障害を引き起こす原因となる疾患を理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.ライフサイクルと障害の発生・受容について説明できる 2.身体障害を引き起こす疾患の原因・分類を説明できる 3.知的能力障害を引き起こす疾患の原因・分類を説明できる 4.精神障害を引き起こす疾患の原因・分類を説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 障害および障害者を社会的視点から説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して、障害に起因する多様性と障害の受容過程による影響を学ぶ</p>	<p>田中</p>
<p>第5回 5/9</p>	<p>外表奇形と 能力・機能障害</p>	<p>【授業の一般目標】 能力障害・機能障害の多くは形態異常に起因し外表奇形として表現されており、先天異常・奇形と障害の関係性について理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.形態異常と機能異常の関係性を説明できる 2.先天異常・奇形について説明できる 3.外表奇形について説明できる 4.顔面領域に現れる奇形・異常と症候群の関係を説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 奇形・異常と能力・機能障害の関係性を説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して、機能異常が組織・器官における奇形・異常に起因していることを学ぶ</p>	<p>野本</p>
<p>第6回 5/16</p>	<p>歯科治療時に 配慮すべき疾患と 歯科医療 その1 脳疾患・てんかん</p>	<p>【授業の一般目標】 脳・神経疾患を合併する障害児者への適切な歯科医療の提供のために、合併率が高い疾患について必要な基礎的知識と歯科治療上の注意事項を修得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.先天奇形による脳疾患について説明できる 2.てんかんについて定義および諸症状について説明できる 3.脳・神経疾患の口腔内の特徴と歯科治療の配慮を説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 先天奇形と機能障害とは何かを説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して、障害を受けた部位によっては共通した疾患を有することを学ぶ</p>	<p>菱沼</p>

<p>第7回 5/23</p>	<p>歯科治療時に 配慮すべき疾患と 歯科医療 その2 内科的疾患</p>	<p>【授業の一般目標】 内科的疾患を合併する障害児者への適切な歯科医療提供のために、歯科診療上問題となる病態の知識と歯科治療上の注意事項を習得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.先天性の代謝異常と歯科治療における注意事項を説明できる 2.先天性の心疾患と歯科治療における注意事項を説明できる 3.呼吸器、消化器疾患と歯科治療における注意事項を説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 先天奇形と機能障害とは何かを説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して、障害は多種多様であるが障害を受けた部位によっては共通した疾患を有ることを学ぶ</p>	<p>田中</p>
<p>第8回 5/30</p>	<p>身体障害と 歯科医療 その1 基本的事項</p>	<p>【授業の一般目標】 身体障害児者への適切な歯科医療の提供に必要な知識を修得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.身体障害を引き起こす疾患で、臨床上接する機会の多い障害の定義を説明できる (脳性麻痺・筋ジストロフィー・二分脊椎など) 2.身体障害児者のおかれている生活および社会環境を説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 法律で定められた身体障害についてを説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して身体障害児者の原因と病態について知り、それに伴う生活および社会環境について学ぶ</p>	<p>矢口 (野本)</p>
<p>第9回 6/6</p>	<p>身体障害と 歯科医療 その2 口腔の特徴と歯科 治療における注意 事項</p>	<p>【授業の一般目標】 身体障害児者への適切な歯科医療の提供に必要な口腔に関する基礎的知識を修得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1.身体障害児者の口腔の特徴と口腔疾患・口腔機能を説明できる 2.身体障害児者に対する歯科診療上必要な特別な配慮を説明できる</p> <p>【準備学習項目・時間】 身体障害の疾患の原因と、能力・機能障害を説明できる・60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義を介して身体障害児者の口腔の特徴を知り歯科診療上必要な配慮について学ぶ</p>	<p>矢口 (野本)</p>

<p>第10回 6/13</p>	<p>感覚器障害 と歯科医療 基本的事項ならび に口腔の特徴と歯 科治療における注 意事項</p>	<p>【授業の一般目標】 感覚器障害について知り，歯科治療の重要性と注意事項を理解する 【行動目標（SBOs）】 1.視覚障害の原因とその病態について説明できる 2.視覚障害の口腔の特徴と歯科治療における対応を説明できる 3.聴覚障害・平衡器の原因とその病態を説明できる 4.聴覚障害の口腔の特徴と歯科治療における対応を説明できる 5.そのほかの感覚障害についてその原因と病態および歯科医療の対応を説明できる（先天性無痛無汗症・味覚障害など） 【準備学習項目・時間】 法律に記載されている身体障害の種類について説明できる・60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義を介して感覚器および感覚障害についての病態とその環境を知り，歯科衛生士としての配慮について学ぶ</p>	<p>桑原 (野本)</p>
<p>第11回 6/20</p>	<p>音声言語障害 と歯科医療 基本的事項ならび に口腔の特徴と歯 科地用における注 意事項</p>	<p>【授業の一般目標】 障害児者の音声言語障害について知り，口腔機能との関連性を理解する 【行動目標（SBOs）】 1.言語機能の基本的メカニズムを説明できる 2.音声言語障害の原因と病態について説明できる 3.音声言語障害におけるリハビリテーション方法を説明できる 【準備学習項目・時間】 法律に定められている音声言語障害の定義を説明できる・60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義を介して歯科衛生士としての包括的な口腔機能管理を担うために音声言語障害について理解し，その対応やリハビリテーション法を学ぶ</p>	<p>三田村</p>
<p>第12回 6/27</p>	<p>知的能力障害と 歯科医療 基本的事項ならび に口腔の特徴と歯 科治療における注 意事項</p>	<p>【授業の一般目標】 障害者基本法に定められている知的能力障害への適切な歯科医療提供に必要な基礎的知識を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.知的能力障害を引き起こす疾患で，臨床上接する機会の多い障害の定義を説明できる（知的障害，Down症などの染色体異常） 2.知的能力障害児者の全身の機能について説明できる 3.知的能力障害の口腔の特徴と歯科治療上の注意事項を説明できる 【準備学習項目・時間】 知的能力障害について全体的特徴を説明できる・60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義を介して知的障害児者の原因および全身の病態を知り，それに伴う口腔の特徴と歯科治療上の注意事項について学ぶ</p>	<p>菱沼 (野本)</p>

<p>第13回 7/4</p>	<p>発達障害と歯科医療 その1 基本的事項</p>	<p>【授業の一般目標】 障害者基本法に定められている発達障害者への適切な歯科医療提供のために必要な基礎的知識を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1.法律上の発達障害と発達期の障害との関連性を説明できる 2.発達障害の法的枠組みの成り立ちと定義の変遷を説明できる 3.発達障害者の機能の特徴と生活・社会環境を説明できる 【準備学習項目・時間】 法律に定められている発達障害の定義を説明できる・60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義を介して発達障害児者の機能の特徴と生活環境を学ぶ</p>	<p>伊藤政</p>
<p>第14回 7/11</p>	<p>発達障害と歯科医療 その2 口腔の特徴と歯科治療における注意事項</p>	<p>【授業の一般目標】 発達障害者への適切な歯科医療提供のために必要な口腔の基礎的知識を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1.発達障害児者の口腔の特徴と口腔疾患・口腔機能を説明できる 2.発達障害児者への歯科診療上必要な特別な配慮を説明できる 【準備学習項目・時間】 発達障害の特徴について説明できる・60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義を介して発達障害児者の特徴と歯科治療の重要性・注意事項について学ぶ</p>	<p>伊藤政</p>
<p>第15回 7/18</p>	<p>重症心身障害児者と歯科医療 基本的事項ならびに口腔の特徴と歯科治療における注意事項</p>	<p>【授業の一般目標】 重症心身障害児者への適切な歯科医療提供のために必要な基礎的知識を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1.重症心身障害児者とは何かについて説明できる 2.重症心身障害児者の全身および口腔の特徴について説明できる 【準備学習項目・時間】 知的障害と身体障害について説明できる・60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義を介して重症心身障害児者の全身状態と口腔環境との関係性を知り、歯科診療上必要な配慮について学ぶ</p>	<p>田中</p>